

新風

発行 神石高原町議会議員

木野山孝志 後援会

平成21年 7月5日 NO. 19

神石高原町父木野 2 9 5 3 - 1

ホームページ <http://www.7a.biglobe.ne.jp/~t-kinoyama/>

緊急経済対策に 10億円強を予算化

- 定住・産業対策→4億9千万円
- 子育て支援対策→2億5千万円
- 安心・安全対策→2億6千万円
- 緊急雇用対策等→ 2千万円

平成21年第5回定例会は、6月12日から25日まで開かれました。

この度の(6月度)補正予算は、一般会計で9億9千万円、特別会計で4億980万円の増額となりました。国の「経済危機対策」・「雇用促進対策」などに呼応し、多くの新規事業が計上されました。主なものは、一般会計では、歳入で「地域活性化」

「緊急雇用対策基金事業補助金」1322万円、「緊急雇用創出基金事業補助金」651万円などが増額補正されました。歳出では、別紙明細の

火災報知器配置に補助

とおり、今まで保留となっていた町道改良関連予算、1億1740万円、公用車4台を含めスクーパスなど車両8台、3900万円、小・中学校情報通信環境整備(パソコン・ネット・電子黒板など整備)・デジタルテレビ配置に9600万円、統合小学校建設事業費2855万円、商工会プレミアム商品券補助500万円、大型破砕機設置に3150万円、火災報知器全戸配置補助120万円など追加補正されました。

井関定住団地整備

本格的に工事着工

特別会計では、時安、井関定住団地簡易水道施設整備・修繕などに1億5050万円、井関定住団地農業集落配水施設整備に5300万円、総合開発特別会計にて井関定住団地関連の事業推

進費、整備開発事業費として9990万円が追加補正されました。また、病院事業会計にて交際費など140万円が追加補助されました。

分、3月末職員退職分減額、期末手当などの減額合計で7815万円が減額補正されました。一般会計繰越額3億6305万円の内、半額を越す額(2億円)を財政調整基金に積立予定です。

H21年6月補正額

単位:万円(四捨五入)

会計名	6月補正額	補正後予算額	
一般会計	9億0,098	1,08億0,098	
特別会計	国民健康保険	906	11億6,136
	後期高齢者医療	261	3億6,261
	老人保健	4,778	5,478
	介護保険	4,083	18億2,333
	簡易水道事業	1億5,471	7億2,301
	飲料水供給施設事業		3,530
	農業集落排水事業	5,401	2億8,461
	分収育林事業		20
	総合開発事業	9,990	1億0,040
	特別会計計	4億0,890	45億4,560
病院事業会計	140	2億6,690	
合計	13億1,128	1,56億1,348	

人権擁護委員候補者の推薦

小林 伸平さん(福永)
佐々井圭子さん(永野)

推薦・同意しました
ご活躍をお祈りします。

<6月度条例改正>おもなもの

農地有効利用に分担金徴収条例を改正

一定地域内で農業の組織体(農業法人、営農組合など)が農地や農業水利施設などの簡易な整備事業(農業用排水施設、暗渠排水、水路改修、農道舗装などで1年以内の工事期間で1カ所の工事費が200万円以下)に対し、受益者の負担率を定めた。=新規事業
国が55%、町が25%、受益者が20%の分担率。
町か土地改良区が事業主体。
平成21年から23年までの3年間。

<5月度条例改正>おもなもの

町職員給与・勤務時間、休暇に関する条例、町議会議員の報酬などに関する条例を改正

一般職員の6月支給の期末手当を0.15月、勤勉手当を0.05月、特別職、議員の期末手当を0.15月引下げる。
職員の勤務時間を1日7時間45分に改める。H22/1/1から実施
15分の短縮となる。 昼の部分を調整する
(12時15分~午後1時 12時~午後1時を休みとする)

井関定住団地関連工事契約

調整池整備工事

株式会社 川上建設

69,985,000円

H21.4.27~H22.2.26

町道第2重松線

株式会社 武田組

79,590,000円

H21.6.26~H22.2.1

団地内道路・水路・公園

児玉建設 株式会社

69,090,000円

H21.6.26~H22.2.26

平成20年度第3セクター販売高

会社名	売上	当期損益
(株)神石高原農業公社	6,950万円	-98万円
(株)帝釈峡スコラ	1億0,611万円	228万円
(有)直売公社 まるごと市場	2億6,212万円	58万円
(有)油木特産販売 百彩館	9,914万円	29万円
(有)さんわ182ステーション	3億0,555万円	202万円

第3セクター5社の平成20年度決算報告がありました。

第3セクター・農業公社

平成20年度決算報告される

各社とも厳しい経済情勢のなか昨年並みの売上を確保されました

神石高原町産品販売所である、「まるごと市場」、「さんわ182」、「油木特産販売」3社の売上高は合計で6億5千万円を超えており、「JA福山市の農業売上高に匹敵する額となっております。自然と澄み切った空気



完成間近のやまなみ文化ホール楽屋

と源流の水に生かされた「高原」という他に無い特色をもった神石高原町を、全国に発信する「アンテナショップ」の役割を持っています。各ショップの特色を生かしながら、相互の連携を密にした戦略を模索し、町の活性化に繋がたら良いと思います。それには182ステーションを核とした写真を描いてみたらどうでしょうか。

雇用創出基金事業で、スコラの農産物直販所に臨時職員を3年間採用する予算案(322万円)について、182ステーションは集客力もあり、182を核にしてここから再度町内へ入ってもらう体制作りは出来ないものかと質問しました。また同じく観光案内PR、観光ルート企画立案し観光客誘致事業として臨時職員を採用ともあり、直接的PR活動も大事ですが、まず観光資源とはなにか。出来るだけ広義に捉え、データベースの集積からはじめるときではないかとの思いから、観光という概念をどう捉えているのか。質しました。

農産物直販所運営事業委託先は何故スコラなのか

産業課長 スコラは、運営も補助事業で行なっているが、経済効果など目的が達成できていない部分もあり、農産物販売所が休眠中なので、雇用対策を含め、スコラ地域の農産物を集荷し販売する事業に取り組む。

観光客誘致事業の内容は

企画財政課長 町内のアンテナショップに観光案

内コーナーを設置しPRを促進し、また新たな観光ルートの作成を行い町内へ観光客を誘致する。

広義の意味で観光だが、町の観光協会はまだ自立活動まで至っていないので、提案しながら観光PR活動や観光事業推進について観光協会が主体となつて活動出来る様な体制作りをしたい。

木野山 観光協会の確立という意味で、全体の構築を行なうために観光協会が計画をもって実施する方向で良いか。

企画財政課長 それは結構です。観光ルートなどそちらを重点で良い。

保育所の遊具施設設置について

木野山 全て保育所の関係だが、高蓋地域にある「どんぐり幼稚園」への遊具設置補助はないのか。

教育課長 安心安全学校づくり交付金ですが、あくまで公立施設という事で私立の施設には補助要綱がありません。

木野山 高蓋地域の子どもは殆どが「どんぐり幼稚園」に通っており地域によつて差があるのは良くない。同じ割合で幼稚園へも補助をすべきだ。

教育課長 私立施設の補助要綱がないか、検討します。

三和地域の統合小学校建設については、完全に地元の同意が取れているかといえば、そうでもなく説明会へ行っても同じ答でうんざり。という地域の人も多い。新しい学校はどんな学校にしようか、問いかける場を作って一緒に考えれば賛同も得られるし、新しい「おらが学校」との思いが、理想の子達を育て、町を創るのでは。

統合小学校建設は

木野山 統合学校建設について新学校の理想像を聞いたが、地元の賛同はまだまだの感がする。方策など考えがあるか。

教育課長 地元の問題については、跡地利用の問題もある。一緒に問題を探り皆さんと一緒に考えて行きたい。

木野山 一緒に考えると、いう事が大事だ。賛同も得られると思う。場を設けることを提案する。

エコバック作成業務に700万円の予算だが

木野山 事業内容と、どのような効果を期待しているのか。

企画財政課長 カイハラ産業からジーンズ生地を提供していただき、町内の縫製業者に手揚げと背負える物を一体とした形のバックを作り、全戸に配布する。効果はごみ減量効果に努める全国規模の運動と一緒にある。

粗大ごみ中間処理施設導入の内容は

木野山 やつと実現しました。内容は。

環境衛生課長 大型破砕機をRDF施設に設置。家具やプラスチックを粉砕処理する。委託処理費の節約と粗大ごみ処理の利便性が上がる。

木野山 小島地区の水道の老朽化はどつする。

環境衛生課長 管路統合計画の中で総合的に検討中です。

木野山 この度の緊急町道改良に、合算方式の発注をしたら。

総務課長 これから検討していきたい。

建設課長 合体工事の場合、単体で積算する。入札の際口頭で伝えている。



広石班 炭焼き火入式

前日の同僚議員の質問により、4月1日開院した町立病院は、看護師の減（正看 60 正看 23 准看 14 介護補助 23）による人件費削減部分では黒字化は困難であり、患者数も減少傾向、医師も1名減で外科医が常勤でないとの回答を受け、地元紙に「町病院は赤字の見通し」と大きく掲載された。財政基盤の弱い本町にとって、町病院の赤字は致命傷だ。そうでなくとも県病院時代と比較すると、理事を含めれば3名の町職員が専属で事務に当たっており単独の町費が増加している。危機感をもって質問しました。

町立病院の医師確保はどうするのか

木野山 患者数の減少は外科医師の不足が原因との事だが、指定管理者の陽正会に責任がある。陽正会から医師確保は出来ないのか。

副町長 医師確保は陽正会からというのが原則だが、全国的に医師不足で寺岡理事長をもってしても困難という状況だ。県・町・陽正会3者が一体となって確保の努力をする。来月から外科医確保の可能性はあるかも。

木野山 町病院のHPには訪問医療を行うとあるが実際は出来ていない。責任があるのでは。

副町長 現実問題として医師不足で手が回ってない。寺岡理事長とも協議し3ヶ月見えてから解決のために検証する。

木野山 何事も最初が肝腎だ。町長は理事長とのトップ会談では温和な態度の中にも意志を強くもって交渉をお願いしたい。
町長 そのようにやっていきたい。



文化の里高蓋芸能まつり

CATV 事業は、H23 年度事業開始に向け準備作業に入ったが、サービス内容も未だ確定せず、加入率など不安が多い。どうなっているのかを質しました。

CATV 事業の進捗状況は

木野山 総務省の補助事業として認可されるか。

町長 従来の総務省補助と臨時交付金で総事業費の9割が可能。あらゆる

手をもって加入率を上げたい。

木野山 設計業者の選考の段階ですでに予定がズれている。間に合うのか。

企画財政課長 6月末に申請。設計会社を選定し、提案を修正し運営会社を選定。事業内容が確定したら住民説明を開始。10月認可予定。

木野山 事業内容の確定が遅いので住民説明が早い内に出来ない。事業は年内に出来るのか。
行政告知には100%の加入が必要。どうする。DVDなど使用し視覚に訴えたらどうか。

企画財政課長 自治振興会、共聴組合単位で説明を行なう。DVDなどの利用については業者提案もある。その中で業者を選定する。

**若者の雇用対策として
人材センターを**

木野山 シルバー人材センターは法的に高齢者に対し臨時で短期の仕事を請負・委託形式で斡旋している。この考えを若者に適用できないか。

町長 若者の場合は法的な裏づけが無い。あらゆる可能性を検索し検討するが、まず自らが立ち上がるという方向性を持ち、それと行政がタイアップする方向性が良いのでは。

**統合する小学校の
具体的案が見えない**

木野山 充実した学校教育環境を創造するには統合が必要と言われるが、統合小学校の具体像は。
教育長 未来を拓き、社会に柔軟に対応できるわが町を誇りに思う子ども

の育成をめざす。統合前の各学校の特色を生かし地域との繋がりを大切に。教育効果を高める施設整備は、今後設置する委員会にて検討頂く。

= 風に乗って =

国の緊急の経済危機対策、雇用促進対策に呼応しての、過去にない大幅補正予算です。緊急経済対策なので積立て実施という訳にはいきません。年度内消化が原則。効率の良い事務事業の実施が必要です。財源不足で見送っていた町道改良など多くのメニューが提案されました。井関定住団地も1年前倒し、CATVも対応できれば財源は確保できるとの事。

この度、時短の条例を可決しましたが、論議されたのは、短縮で行政サービスの低下とコストの上昇を招かないかの点でした。役場の職員の雇い主は「町民」であるとの本質を自覚し、意見を現場に生かし町民の不利益にならないようにするとの町長答弁。厳しい1年になりそうです。